

# しよかまち

平成6年

——— 主な内容 ———

大好き十日町会が

新たな内容でスタート…… P2~5

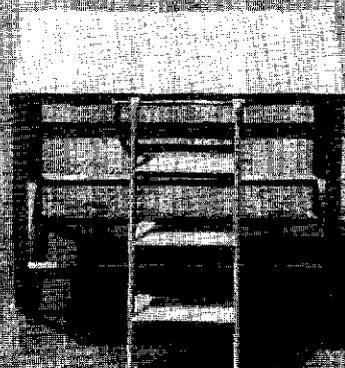
40周年記念事業のお知らせ…… P6

市の職員を募集します…… P7



発行/十日町市役所  
〒948 新潟県十日町市  
千歳町3丁目3番地  
TEL (0257) 57-3111  
編集/総務課文書広報係

5,000人  
満員御礼



内容新たに

# 『大好き十日町会』が スタートしました

## 物産をからめた会員も募集

今、私たちの心にあるものは

人を愛する心と人を信じる心

そしてふるさとを想う心

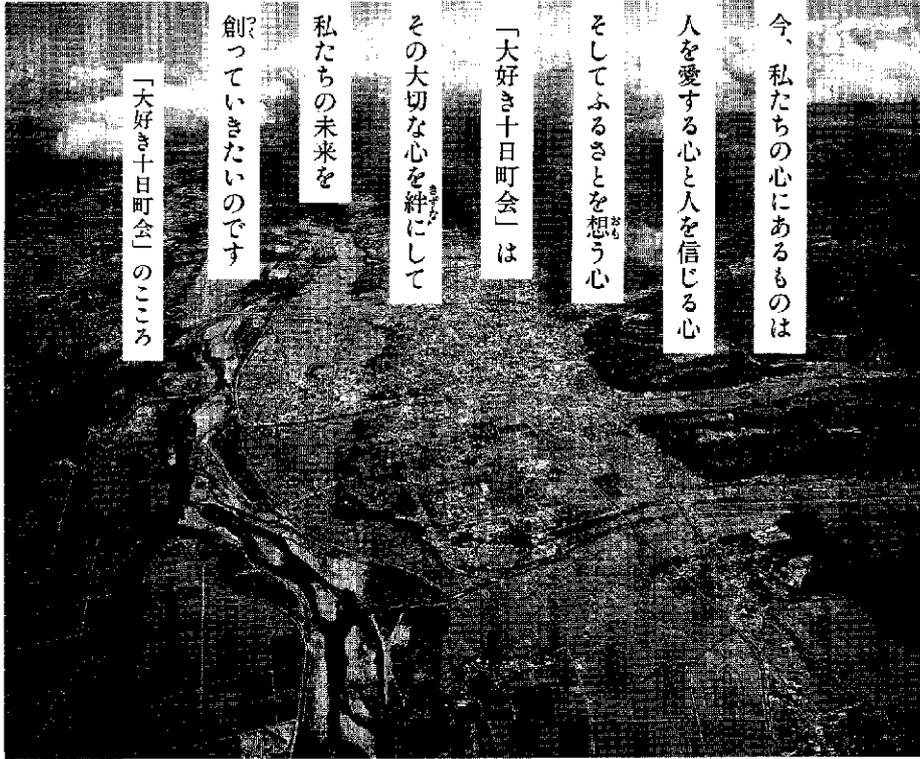
「大好き十日町会」は

その大切な心を絆きずなにして

私たちの未来を

創つくりっていききたいのです

「大好き十日町会」のころ



「交流を通してのまちづくり」を旗印に、ふるさと創生事業の一つとして発会した「大好き十日町会」も発会后四年が経過しました。

この間、季刊誌・月刊紙の発行、各種イベントの開催、首都圏に出かけての十日町市のPR活動等を行ってきました。しかしながら、「会の内容が分かりにくい」という声をしばしば耳にしてきました。

そこで、会では昨年一年間をかけて、会の目的や会員の種類等の問題点を整理・検討してきました。

その検討結果が、四月に行われた運営委員会総会で議論・決定され、新しい方針で再スタートすることになりました。四年間の経過と新しい「大好き十日町会」の内容をお知らせします。

### 十日町市参与市民 ネットワーク システム構想

「大好き十日町会」は、平成二年四月に「交流を通してまちづくりをしよう」という目的で発会しました。この「大好き十日町会」の原点となったのは、

平成元年に市が募集したまちづくり論文で優秀賞に輝いた十日町青年会議所提案の「十日町市参与市民ネットワークシステム構想」です。この構想は、郡市内四市町村を妻有郷とし、出身者から知恵や力を貸してもらい「二十一世紀には妻有郷の人口を十万人にしよう」というものであ

お問い合わせ  
商工観光課観光係  
☎57-3111  
内線232・233

### 運営委員の声



鈴木 力つとむさん  
(大石・41歳)

運営委員になって始めての仕事として上野公園の花見会に行きました。「参加していただいた人たちから喜んでもらうためには、まず自分たちが楽しむこと」。こんな思いで十日町市を多めにPRしてきました。参加者の感動している様子を見たら、来年もまた来ようと思えました。



宮入 朋子ともこさん(写真右)  
(宮下東・30歳)  
今井 順子のりこさん  
(駅通り・26歳)

大好き十日町会って、十日町を大好きな人がまちの未来に向けての道づくりをしている集団、という感じがしました。入会四年の今井さんどうでしょうか？  
正しくその通りです。十日町なんて嫌だ！と思ってる人、一度イベントに参加してみませんか？きっと何かが見えてくるはずですよ。

り、それを実現するための具体的な方法が述べられています。

＜具体的な方法＞

- ① 市内外から会員を募り、「まちづくり」、「ふるさとづくり」を行う。
- ② 市外会員を「参与市民」とする。
- ③ 「参与市民」と市内会員の情報交換の場をつくる。
- ④ 「参与市民」と市内会員の交流の場をつくる。
- ⑤ 情報交換・交流を通して情報を集積し、整理・分析して「まちづくりデータベース」として蓄積し、新たな構想の基礎とする。

会の産声

当時市では、二十一世紀をめざした「長期発展計画」を作成していました。この「長期発展計画」の将来像である「交流を通し若者が活きづく産業文化都市」の一事業として発会しました。

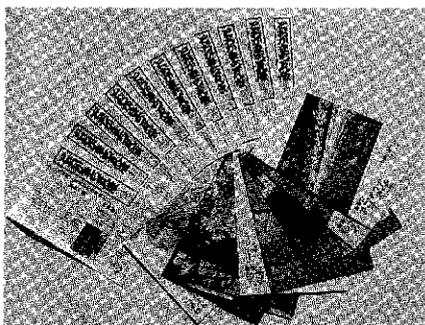
また、国では当時の竹下内閣が「ふるさと創生事業」を打ち出し、全国の道府県や市町村に一律一億円の資金を交付し、地方独自の地域活性化を推進しました。発会時と一億円交付が重なり、発会にあたっての資金確保もでき、「ふるさと創生事業」の一事業としての位置付けもなされました。

こんな事業をしています

会の事業は大きく分けて二つあります。一つは会報の発行であり、もう一つはイベントの開催です。会報の発行とイベントの開催を通して市外会員と市民会員の交流を促進し、交流の中から生まれる「情報」を「まちづくり」に活用しようというものです。

① 会報の発行

会が発行する会報は、年四回季節ごとに発行される「季刊誌」と毎月発行される「月刊紙」です。季刊誌は、十日町市の紹介を中心に変形A4版二十数ページのカラー冊子です。また月刊紙は、会員からの投稿を中心にイベント情報を盛り込んだB5版の冊子です。



情報満載の季刊誌と月刊紙

② イベントの開催

発会以来、会が行ったイベントは二十数回にのぼります。中でも、発会時にクロス10大ホールに四百人を越える会員を集めて行った「ふるさとまつり大集合」や二年前から始めた「大好き夏まつり」（妻有大橋のナイヤガラ花火）は記憶している人が多いと思います。

現在も季節ごとに年四回程度のイベントを実施しています。



楽しかった上野公園での花見会

会の運営は全てボランティアで行っています

会の運営は、発会以来市民によるボランティアで行われています。「大好き十日町会運営委員会」という組織を持ち、運営委員長（村山康夫氏）を中心に四



池田恵子さん  
(焼野・28歳)

会報会員の仲間入りをして早や五年を迎えました。探検隊を志願して、初めて編集会議に足を運び、それ以来「十日町が大好きな仲間」にたくさん出会って、いっしょに会報作りを進めています。

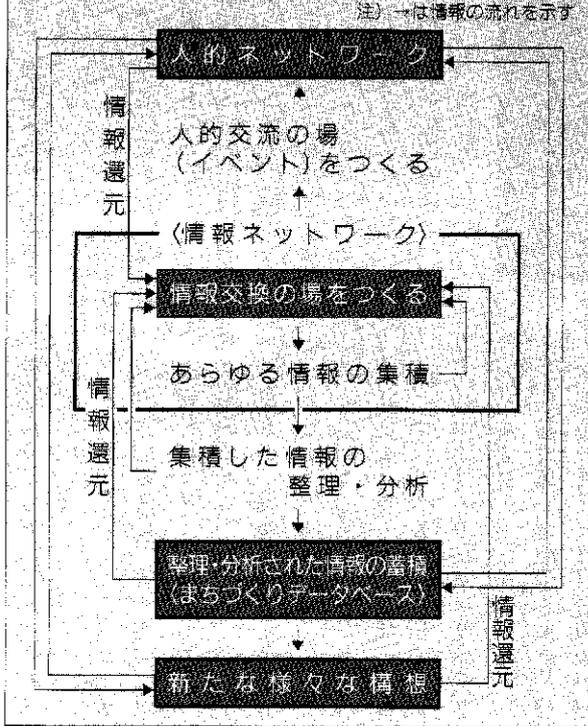
十日町の良さ、温かさを多くの皆さんにお伝えできることは、わたしたちの喜びなのです。



高橋謙一さん  
(城之古・31歳)

この会に参加して、市内外のいろいろな人と知り合いになれたことは、よかったです。イベント部会に所属して、いろいろなイベントを企画しています。参加者に喜んでもらえるのが本当に嬉しくなります。今後人と人のつながりを大切に、いろいろな人から参加してもらえればと思います。

＜システム説明図＞



十数人の運営委員が、それぞれ会報部会、イベント部会、PR部会に所属し、夜を中心に年間数十回の会議を開き、いろいろな企画を立てています。

運営委員になるための制限は特になく、誰でも、いつでも参加することができます。運営委員になってたくさんの人とつながりや交流を持ちたいという人は事務局(商工観光課)へお問い合わせください。



締め切りが迫る編集作業風景

## 新しい内容で 会が再上新台阶 しました

発会后、四年が経過した会では、運営するにあたって幾つかの問題点がでてきました。そこで昨年一年間をかけ問題点の整

理と今後の会の在り方について検討してきました。

その結果、いくつかの点で会の内容を変更し、より充実した内容で再上新台阶しました。

### ①会の目的

従来の「交流を通してまちづくりを行う」というばく然とした内容から「市民が一丸となり、市外に大好き十日町人間(十日町ファン)を増やし、市民と十日町ファンとの交流を促進する会」と変更しました。

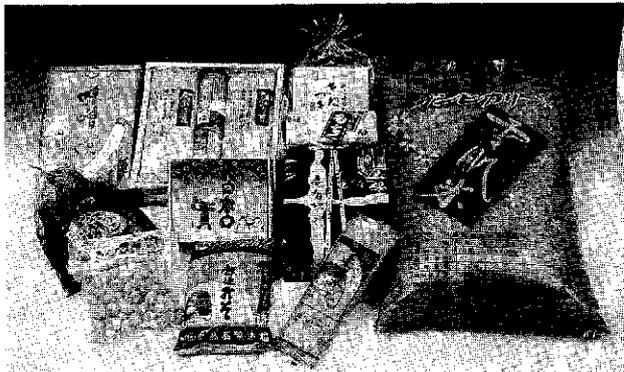
この目的を達成するため、情報提供(会報の発行)、物産の紹介、イベントの開催等を行っていくこととしています。

### ②市民全員を会員に

市民全員から十日町ファンを増やす原動力となってもらうため、今年度から市民全員を会員(市民会員)とし、定期的に「市民向け大好き十日町会情報」の「会報」を作り、全市民に情報提供をしていきます。

### ③会員の種類

従来までの「個人会員」「家族会員」コースを廃止し、新たに会報だけを希望する「会報会員」、会報と物産を希望する「会報物産会員」のコースとしました。



季節ごとの特産品がお手元に(嬉しいふるさとの便り)

▼会報会員：年会費四千元、会報(季刊誌、月刊紙)+市報(月一回、ただし市民は除きます)が届きます。  
▼会報物産会員  
Aコース：年会費二万三千元、会報+市報+特産品(二万円相当分)が届きます。  
Bコース：年会費四万三千元、会報+市報+特産品(四万円相当分)が届きます。  
▼賛助会員：一口一万円  
会の財政面を支援してくれる法人、企業、団体

会では、物産を介した会員が増えることが地場産業の振興に好影響を及ぼすことになるとして、今後PRに努めて行く考えです。

市民の皆さんで、親戚、知人、友人にぜひこの会を紹介したいという人は、事務局(商工観光課)へご連絡ください。また、市民の皆さんも直接会報を購読することもできます。

### ④顧問会議の設置

市内各層の人から会の事業運営に対する意見をいただくため、市議会議長ほか五人で構成する顧問団会議を設置しました。

#### 〈顧問〉

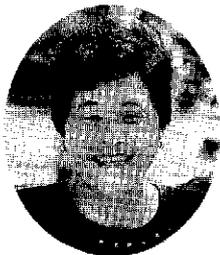
- ・十日町市議会 議長 庭野耕策氏
- ・十日町商工会議所 会 頭 滝沢東湖氏
- ・十日町織物工業協同組合 理事長 藤木良吉氏
- ・十日町市農業協同組合 組合長 小林照一氏
- ・県建設業協会十日町支部 副支部長 松田正平氏
- ・十日町市観光協会 会 長 池田耕平氏

## 市外会員の声



近藤 弘さん  
(埼玉県川越市・52歳)

当会を知った平成二年のコピーに「十日町は年々小さくなっていきます」とありました。今は不景気でリストラや節約で世間は小さくなっていくところが多いようです。今度システムも変わり、雪の下からフキノトウが出るような、新鮮な十日町情報の輪が大きく広がることを期待しています。



竹内ヒロ子さん  
(埼玉県川口市・58歳)

お花見も終わり、今度は夏まつり♪楽しいことが計画された瓦版がくるのを心待ちにしています。初めのころは「お前さん方も物好きだね」と笑っていた友人も今は会員に。  
今年からは物産会員コースもでき、大きく羽ばたく大好き十日町会。今後とも発展していくことを祈っています。

# 全国に広がる 会員の輪

平成六年三月末現在、全国各地に約二千人の会員がいます。

発会当時と比較すると減少していますが、北は北海道、南は沖縄、さらには国外にまで会員がいます。会員の皆さんは、十日町をふるさとと思ひ、常に心のよりどころにしています。

「交流を通し若者が活きづく産業文化都市」を実現するためには、多くの市民が様々な形で、より多くの人たちと「つながり」を持つことが重要です。

多くの市民の皆さんから、新しい内容でスタートした「大好き十日町会」をご理解していただき、ご支援をお願いします。

## 大好き夏祭りの開催

平成4年と5年の8月、妻有大橋周辺で市民の皆さんからご協力いただき、ナイカガ花火をはじめ、魚のつかみ取りなどのいろいろなイベントを開催してきました。

今年も今までに負けないようにと考えていますが、8月に行うことが困難な状況です。

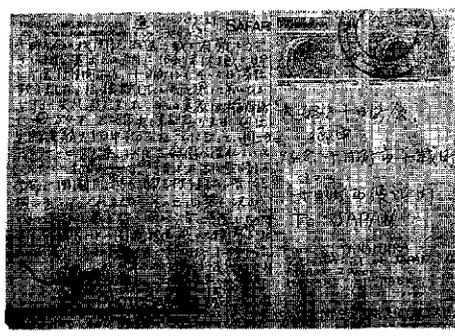
日時や内容が決まりましたらお知らせいたしますので、よろしく願います。



沖縄  
1人

「善を止め悪い馳せたり 妻有の里へ  
戻れぬ我が身は 善表前にして」  
これは、昭和63年に参加した南極  
昭和基地での越冬生活の初期に、基  
地内の新聞「アンタークティカ  
30」に書いたものです。  
山口立雄（46歳）  
岡山県岡山市  
（平成3年の  
投稿から）

19歳のときにふるさとを後にし、  
北海道に居住して36年が過ぎ去ろ  
うとしています。  
この間、大部分を過ごしたのは  
札幌ですが、ふるさと十日町のこ  
とは忘れたことはありません。  
桑原京平（59歳）北海道札幌市  
（平成2年の投稿から）



国外  
1人

飯山線に新型特急か、  
快速列車が乗り入れ、新  
潟一長野間・長岡一長野  
間の1日2往復が実現す  
ることを望みます。  
上越新幹線、関越自動  
車道も十日町を素通り  
し、北陸新幹線も飯山市  
回りで計画中。北越北線  
は3年先です。名古屋市  
と近距離で結ぶ幹線として、  
飯山・十日町両市の  
協力を重点を置いてはど  
うでしょうか。  
柳 重雄（65歳）岐阜県  
（平成5年の投稿から）

大好き十日町会には、発会から  
入会しましたが、イベントにはな  
かなか参加できません。いつも会  
報を通して、同世代や若い人たち  
が、「ふるさと創生」に取り組み  
ている姿を見ると、頼もしくもう  
らやましくも思っています。どこ  
にいても、いつになっても、ふる  
さと心よりどころ。ますます  
楽しい会にしてください。



古澤 皓平さん  
（埼玉県大宮市・48歳）



延命 好子さん  
（東京都墨田区・31歳）

毎日子育てと家事に明け暮れ、  
息つく間もないわたしにとって、  
上野公園での花見会はとても新鮮  
な気がしました。会の存在がどん  
なに有意義なものか、今回の事  
でも大変よく分かりました。十日  
町へは、3年くらい行っていません  
が、来年の雪まつりには子どもを  
連れて行きたいと思えます。

第14回

# 克雪・利雪フェア

〜ともだち進めよう〜

## 「克雪・利雪・親雪」時代

雪国の永遠のテーマである「雪と暮らし」を考えた  
け、雪国のよりよい暮らしを提案しながら、新しい雪  
国の可能性を追い求めてきた克雪・利雪フェア。今回  
で14回目を迎えました。

会場は、「通年利雪・親雪広場」の城ヶ丘多目的広場  
(ピュアランド)十日町雪まつりの雪上カーニバル会  
場でもあり、雪上ステーションの雪を利用した利雪・親雪  
広場で、各種イベントや雪に関する技術展示、各種機  
械の展示販売を計画しています。  
多数の来場をお待ちしています。

7月30日(土)

午前10時〜午後5時

7月31日(日)

午前10時〜午後4時

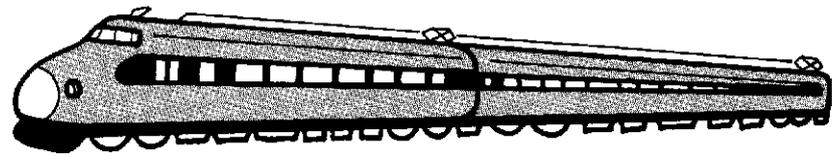
### ◆城ヶ丘多目的広場

■内容

- ・雪関連技術製品の展示・宣伝・販売
- ・克雪住宅相談及び支援制度PRコーナー
- ・木造住宅関連PRコーナー
- ・手づくり木工実演・体験コーナー

- ・保存雪を活用した利雪イベント
- ・飲食・遊び・プレゼント等
- ・その他 駐車場案内図、会場までの無料送迎バス運行、イベントの詳しい内容は、「7月25日号市報おしらせ版」といっしょにお配りするチラシをご覧ください。

■問い合わせ 克雪都市計画課克雪企画係 (☎57-3111内線271・272) へ。



## 8月21日(日)『ほくほく線を歩こう!』(雨天決行)

最初で最後のほくほく線ウォーク!  
最長・赤倉トンネルと高架橋を歩いてマイレールを語ろう!

ほくほく線を歩こう!実行委員会(十日町市・十日町青年会議所・新座地区振興会・美佐島地区振興会)では、日本鉄道建設公団と北越急行線の協力を得て、最初で最後のほくほく線ウォークを計画しました。

- とき 8月21日(日) 受付・午前7時30分、開会式・午前8時30分、出発・午前9時
- 集合場所 クロス10大ホール
- コース
  - ▼Aコース…約13km(赤倉トンネル縦貫コース、健脚者向け)
  - ▼Bコース…約7km(赤倉トンネル内美佐島駅折り返しコース、準健脚者向け)
  - ▼Cコース…約3km(赤倉トンネルのぞきコース、ファミリー向け)
- 参加資格 郡市内、松代町、松之山町に在住、または通学・勤務している人で、
  - ▼Aコースは、小学5年生以上
  - ▼Bコースは、小学3年生以上
  - ▼Cコースは、年齢制限はありませんが、おんぶ・だっこは禁止ですので全コースを歩ける人
- 定員 Aコース…50人 Bコース…300人 Cコース…150人
- 参加費 300円(当日徴収)
- 申し込み 8月1日(月)までに所定の返信用はがき(申込者の郵便番号、住所、氏名を明記した物)と、申込書を申込場所へ持参してください。
- 要綱、申込書、返信用はがきは、申込場所にあります。
- 申込場所 地域開発室、市民会館、各地区公民館
- 問い合わせ 地域開発室北越北線対策係(☎57-3111内線263) へ。



十日町市観光協会では、市制施行40周年記念事業の一つとして、「ふるさと十日町の歌・愛蔵盤CD」(仮称)を製作します。CDに収録する、十日町に縁のある歌の中から「わたしの愛唱歌&思い出の歌」を募集します。

- 応募方法 はがきまたはファックスに、①CDに収録してもらいたい歌の曲名(ジャンルは問いません)、②①に関する思い出等簡単なコメント、③住所、氏名、年齢、電話番号を記入してください。
- その他 応募者の中から抽選で10人に製作CDを差し上げます。
- 申し込み 7月25日(月)までに、十日町市観光協会(市役所内〒948十日町市千歳町3-3 ☎57-3345 FAX 57-5150) へ。

# 募集

平成7年4月1日  
採用予定

# 市の職員

## 〈採用予定職種〉

用務員兼汽かん員	理学療法士	保母(父)	保健婦(士)	土木				職種
				中級	上級	初級	上級	
1人	1人	1人	1人	1人	2人	1人	2人	定人員
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				学校教育法による大学卒業業者(来年3月卒業見込者を含む)で、昭和41年4月2日以降に生まれた人				受験資格
保母(父)の免許を有する人、または平成7年3月31日までに取得見込の人で、昭和41年4月2日以降に生まれた人				学校教育法による高等学校の卒業業者(来年3月卒業見込者を含む)、または短期大学・各種学校の卒業業者(来年3月卒業見込者、及び在学者を含む)で、昭和48年4月2日以降に生まれた人				
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				学校教育法による大学の土木専門課程の卒業業者(来年3月卒業見込者を含む)で、昭和39年4月2日以降に生まれた人				職務内容
保母(父)の免許を有する人、または平成7年3月31日までに取得見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				建設課・農林課・水道局・下水道課等で、土木技術の業務に従事				
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				保健婦(士)の免許を有する人、または平成7年に行われる国家試験により取得見込の人で、昭和41年4月2日以降に生まれた人				保健指導等の保健業務に従事
保母(父)の免許を有する人、または平成7年3月31日までに取得見込の人で、昭和41年4月2日以降に生まれた人				保健婦(士)の免許を有する人、または平成7年に行われる国家試験により取得見込の人で、昭和41年4月2日以降に生まれた人				
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				普通自動車運転免許及び危険物取扱者免状(乙種4類)を試験申込書の提出日までに有する人で、昭和29年4月2日から44年4月1日までに生まれた人				理学療法の業務に従事
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				普通自動車運転免許及び危険物取扱者免状(乙種4類)を試験申込書の提出日までに有する人で、昭和29年4月2日から44年4月1日までに生まれた人				
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				保育業務に従事
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				理学療法の業務に従事
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				学校・学校給食調理場・保育所等で、用務員・汽かん員の業務に従事
見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				見込の人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人				

◆受付期間 7月11日(月)～8月5日(金)  
◆第1次試験 8月21日(日)・保健センター  
◆問い合わせ 総務課人事秘書係(〒948-1010 本市千歳町3-3 ☎57-3111内線215)

### 試験方法

■第1次試験(筆記試験)  
8月21日(日)保健センター  
〈科目〉  
・一般事務上級、土木上級、土木中級、保健婦(上)、保母(父)  
・…: 教養試験、専門試験、作文  
・一般事務初級、理学療法士: …: 教養試験、作文  
・用務員兼汽かん員: …: 適性試験、作文

■第2次試験(体力テスト、面接)  
9月中旬  
採用及び給与  
採用 平成7年4月1日

### 初任給

受験資格取得後すぐ採用の者(平成6年度の場合)  
・一般事務上級、土木上級、保健婦(上) …: 164,900円  
・一般事務初級134、900円  
・土木中級、保母(父) …: 144,200円  
・理学療法士: 149,800円  
・用務員兼汽かん員(高卒25歳の場合) …: 159,300円程度

■受付期間 7月11日(月)から8月5日(金)まで。(土・日曜日は除く)  
受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで。(郵送する場合は8月5日の消印まで有効)

### 効

①申し込み 総務課人事秘書係へ次の書類を提出してください。  
②採用試験申込書(関係にありません)  
③卒業学校(1年制の専門学校の場合は高等学校)の成績証明書(卒業見込者は最近までの物)  
④来年3月卒業見込者は卒業見込み証明書  
⑤保健婦(上)、保母(父)、理学療法士、用務員兼汽かん員は、免許証及び免状の写し(取得見込者を除く)



目録が米持彦市支店長より市長に手渡されました。スポーツ・国際交流基金として役立たせていただきます。

スポーツ・国際交流基金に寄付をいただきました  
(朝北斗工業より、十日町支店開設20周年と市制施行40周年を祝して50万円を寄付いただきました。)



本田市長に目録を手渡す「ポリシヨイ舞台サーカス実行委員会(会長関口順一郎)」の皆さん。

寄付ありがとうございます  
「ありがとうございました」  
ポリシヨイ舞台サーカス公演の収益金を市に寄付いただきました。  
市制施行40周年記念事業の一つとして、5月13日(金)に開かれた「ポリシヨイ舞台サーカス公演」の収益金の一部50万円を寄付いただきました。

# みんなの交流録

PART 40

## 「枯木又母の会」

(代表：阿部信子)



良き指導者重野桂二さんを囲んで

「枯木又母の会」の前身は、東部婦人会（飛渡第二小学校区）です。山間地で集落間の距離があったことから、昭和59年に東枯木又、西枯木又、殿畑の3集落が、東部婦人会から分離して結成しました。

活動は、東部婦人会当時（昭和51年）の公民館婦人学級からです。過疎が進む枯木又の移り変わりを次世代に残そうと、地域の年中行事や遊び歌などを中心に、



新潟県公民館大会も迫り、製作に熱が入ります

3年間かけて「枯木又を調べる」という冊子をまとめました。さらに、よりわかりやすい方法で表現し、より多くの人たちから見てもらおうと、冊子の中から枯木又の歌と龍王様の伝説を「影絵」で上演してきました。

しかし、私たちの願いとは裏腹に過疎化はどんどん進行し、当時26人いた学級生も現在10人になってしまいました。そんな中で、大人数でなければ上演できない影絵より、いつも手元においてひも解け、離村した人たちからも見てもらえるように、現在版画による絵本制作に取り組んでいます。重野桂二さん・堀あつ子さん・当重あかねさんという指導者と公民館の協力を得ながら、7月29日(金)に市民会館で開催される新潟県公民館大会に「枯木又のうた」という絵本を展示・販売する計画です。内容は、地域に昔から伝わってきた「ごっくうた」「てまりうた」「子守りうた」「ほつけたち」「烏追いうた」で構成しました。

会では、今後とも絵本制作に取り組んでいく考えです。会へのお問い合わせは阿部信子（☎59-2212）へ。

が、いも全体に油が回った手早くいためる。⑥じゃがいもを加えて、と、じゃがいもを加えて、

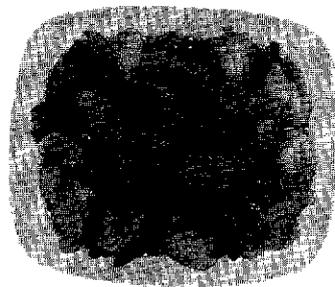


樋口タツさん  
(岩野・69歳 ☎55-2423)

③玉ねぎは縦半分に切り、ざく切りにする。④油を熱した厚手のなべで、肉の色が白く変わるまでいためる。⑤玉ねぎの半量と、じゃがいもを加えて、

⑦浮いてきたアクをすくい除き、3〜4分煮続ける。⑧砂糖、みりん、酒、しょうゆを加えて、さらに10分位煮る。⑨残りのたまねぎを加えてひとませし、ふたをしないで、なべを揺すって7〜8分煮る。⑩煮汁が少し残っている位で、煮汁ごと器に盛りつける。⑪さつとゆでたさやいんげんを仕上げ間際に加える。

### 肉じゃが



〈材料〉 4人分  
じゃがいも…大4個位、牛肉のこま切れ…250g、玉ねぎ…2個、さやいんげん…80g、油…大さじ3、水…2カップ、砂糖…大さじ2、みりん…大さじ1、酒…大さじ1½、しょう油…大さじ5½

やまな会（十日町市食生活改善推進委員協議会）

おすすめメニュー ④

# ワンポイント **A** **B** **C** 英会話レッスン ①⑥

樋口 潤子  
(十日町市総務課)

That sounds nice.

“それはおもしろそうですね。”

前は誘いを断わるという表現でした。今月は承諾の表現です。

- A We're ①planning to go to Tokamachi museum this friday afternoon. ②Can you join us? (今週の金曜の午後、十日町市博物館に行くんですが、いっしょにどうですか)
- B: ③That sounds nice. What time? (それはいいですね。何時は?)
- A: The museum close at 5, so ④we'll pick you up at 3. (博物館は5時までなので3時に迎えに行きます)
- B: All right. (わかりました)

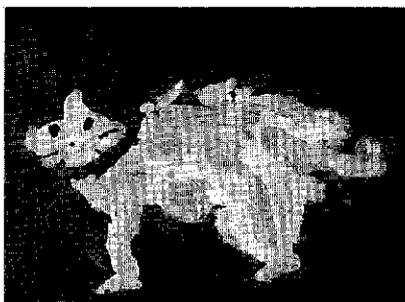
①は「～する予定だ」という時、to以下に動詞を入れて使います。②は勧誘表現のひとつ。③は、「それはいいですね」という表現。ほかにも“*That's sounds like fun.*” や “*I'd love to go.*” などの表現があります。④は、「迎えに行く」という決まり文句。車で迎えに行くというニュアンスが強い表現です。発音は、「ウィル・ピッキューアップ」という感じで。そのあとには、時間を表す “at”、そして時間を言えば、「～時に車で迎えに行く」という文になります。

機会があれば、市博物館の英文パンフレットを片手に、外国人のゲストを案内してみたいかでしょうか。

# じょうずに描けたね!

北原保育所

⑪②

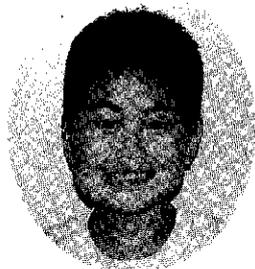


赤ちゃんうさぎの「ぼんちゃん」だよ。ふさふさの毛がかわいいの。顔がじょうずにかけたよ。



佐藤 愛ちゃん  
(5歳)

ぼくのお父さんだよ。この間水族館へつれていってくれたんだ。やさしいから大好きだよ。



久保田 昌くん  
(5歳)

わたしは、中条上原の農家に十人兄弟の五番目に生まれたんの。家は、円通寺が上原にあったころ、大門の出先にあつて、子どもころは大門で守つ子しながら遊ばんでしたて。昔ん衆は、朝暗えうちから夜暗えくなるまで手元が見えるうちは稼がんで、薄暗くなつて山から家人衆が帰つて来て、子どもを順々に連れて帰らん。ちやちやはまだかと待つてると、山ん方からキジントリが尾ぼに火玉を付けて大門の杉の間をたつてくらの。ちようどお星さまみたいで赤や黄色にチャカチャカと光つて、そりゃきれいなもんだつたの。



池田トモさん  
(春日町3・86歳)

小学校を六年であがつた後、當時このあたりは機所だつたんで、機屋に奉公に行つたて。年季が開けてからは東京で所帯を持つ姉のお産の手伝いに行つたんの。その後、ためになると女中奉公をし、それから前橋の機屋に紋返しを習いたくて行つたんだて。九州鹿児島からも多く来ていたての。その衆は、給金を三味線や踊りなんかの芸を覚えるために使わんの。うらやましかつたての。二十一歳の時にここへ嫁に来たんだども、「亭主は病気で入院中」というくらい体が弱く、入退院を繰り返して支那事変のころ早死にしたて。他人にもしたわれた情の深い人でしたての。自分も七三歳のとき中気を患つたが、今はおおかた回復し、ありがたいことですて。

最近楽しいのは、気の合つた年寄りと近くの庵寺に集まり、昔の話をしたり歌つたり、ときには踊つたりして過ごすことですて。

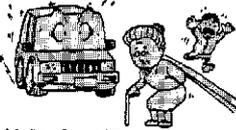


52



市街地はスピードを控えて運転しましょう

夏は、解放感から高速暴走などの無謀運転による交通事故が多発します。スピードは控えましょう。



6月中の交通事故発生状況 ( )は累計

市町村	発生件数	負傷者数	死者数	
十日町市	平成6年	12(96)	15(112)	1(6)
	平成5年	18(77)	20(83)	1(3)
川西町	平成6年	14(45)	14(46)	1(1)
	平成5年	6(43)	6(54)	0(2)
計	平成6年	26(141)	29(158)	2(7)
	平成5年	24(120)	26(137)	1(5)

道路横断中の82歳男性 車に衝突され死亡

6月21日(火)午後9時25分ごろ、下条4丁目地内の国道117号上で、手押し車で横断中の82歳の男性に、29歳男性の運転する普通乗用車が衝突し、死亡する事故が発生しています。運転中は、しっかりと進行方向を見て運転してください。

ご協力ありがとうございました

「緑の羽根」募金

募金額	1,566,560円
家庭募金	1,196,033円
街頭募金等	370,527円

募金は、新潟県国土緑化推進委員会に納められ、緑化事業の推進のための様々な活動に役立たせていただきます。

心の健康相談

12400)または保健衛生課 保健衛生係(☎内線14・142)へ。

■とき 7月26日(火) 午後1時30分～3時

■ところ 十日町保健所  
■担当 江口医師(上村病院)  
■申し込み 十日町保健所または保健衛生課保健衛生係へ。

日赤 救急法講習会

■とき 8月4日(休)～7日(日) (4日間) 午前9時～午後5時

■ところ 身障者センター(4日)、市保健センター(5日～7日)  
■講習 救急法概論、包帯法、止血法、人工呼吸法、運搬法等の理論と実技  
講師…佐藤敏夫氏ほか

■参加資格 講習の全日程に参加できる人(高校生も受講可能)  
■定員 30人  
■参加費 5100円(テキスト代)  
■持参する物 筆記用具、実技のできる服装、昼食

■申し込み 7月26日(火)までに日本赤十字奉仕団十日町分団事務局(社会福祉協議会内☎内線16)へ。

体育・スポーツ 情報

総合体育館(☎52-4377)

ナイター陸上競技大会

■とき 7月23日(土) 午後6時30分～  
■ところ 陸上競技場  
■種目 ▼男子 百斤(中学)

一般・壮年) 四百斤(中学・一般) 千五百斤(中学・一般・壮年) 五千斤(中学・一般・壮年) 走幅跳(中学・一般・壮年) 走幅跳(中学・一般・壮年) 砲丸投(中学・一般・壮年) ▼女子 百斤(中学・一般) 八百斤(中学・一般) 三千斤(中学・一般) 走幅跳(中学・一般) 砲丸投(中学・一般) ※一般は高校を含みます。  
■参加資格 郡市内に在住、または通学・通勤している人  
■参加費 一種目につき5000円  
■申し込み 7月18日(月)までに参加費を添えて、総合体育館内体育協会ナイター陸上競技大会事務局へ。当日は受け付けません。

市民水泳競技大会

■とき 8月7日(日) 開会式…午前9時

■ところ 西小学校プール  
■種目 ①競泳の部(各男子・女子) ▼小学4年生まで…自由形、平泳、背泳、バタフライ(25)

▼5・6年生の部…自由形、平泳、背泳、バタフライ(50) ▼中・高校生の部…自由形、平泳、背泳、バタフライ(50) ▼一般の部…自由形、平泳、背泳、バタフライ(25) ▼一般(45歳以上)の部…自由形、平泳、背泳、バタフライ(25) ②レクリエーションの部…宝さがし、百斤リレー  
※一人2種目以内とする。レクリエーション種目は除く。  
■参加資格 市内に在住、または通学・勤務している人  
■参加費 一人2000円  
■申し込み 7月20日(休)までに参加費を添えて総合体育館かスイミングスクール(☎58-3343)へ。

市民プール

7月16日(土)オープン

■期間 7月16日(土)～8月12日(金) 午前9時～午後7時  
8月13日(土)～31日(火) 午前9時～午後6時

〈入場料〉

区分	11回券	1回券
一般・高校生	2,000円	200円
小学生	1,000円	100円
幼児	500円	50円

※市民プールで販売します。

■その他 幼児・小学生が入場する場合は、保護者同伴です。  
■問い合わせ 総合体育館へ。

市民プール アルバイト募集

■資格 高校卒業以上の学生・生徒で健康な泳げる人  
■勤務条件 ①賃金は時給60円、②早番・遅番の2交替制、③休日は原則として7日間に1日。  
■申し込み 総合体育館へ。

第1期 フィットネス講演会

■とき 7月23日(土)午後7時30分～9時30分

■ところ 総合体育館  
■指導講師 大山恵美子氏(日本のエアロビクス界の第一人者)  
■対象 運動不足の人、体力づくりをしたい人  
■参加料 無料  
■申し込み 7月16日(土)までに総合体育館へ。当日も受け付けます。

芸術協会市民ギャラリー (市民会館内)

7月13日(水)～25日(火) 村山 晋 個展 (油絵)



# history

## ふる里の歴史散歩

大古の自然を語る…南雲原の湿地群 (市史編さん室)

土市の観泉院わきから細尾を経て舗装された急坂を登ると、「南雲原」と呼ばれる平坦な耕地が広がります。原の長さは約五\*、幅は約二\*、市内最大の広さをほこる高原です。

この原のほぼ中央部に、いくつかの湿地が見られます。深いスギ林の中であつたり、集落の近くであつたりです。立地環境は同じではありません。

ところが、これらの湿地には、ラン科植物のトキソウ、サワラン、カキラン、ミズトンボ、ユリ科のキンコウカ、コバギボウシ、コオニユリなどが群落をなして生育しています。特にラン科の四種、ユリ科のキンコウカなどは、高地の湿原に見られる古い系統の植物です。そのほか、水たまりやその回りには、食虫植物のモウセンゴケやミミカキグサが密生し、早春にはリンドウ科のミツガシワが水面から花茎だけを出して花をつけています。ミツガシワは、シベリヤにも共通して分布することから、氷河期の生き残りと考えられています。

また、乾燥化が進んだところでは、長さ一五〇ほど幅六〇ほどの広がりがあります。六月はノハナシヨウブ、七月にはコオニユリ、八月はエゾミソハギ、九月はオオニガナ、十月から降雪をみるまでミヤマウメモドキが真赤な丸い実をつけ、湿地を赤く彩ります。

このように、南雲原に散在する湿地群は、太古の自然をほうふつとさせる貴重な文化財で、学術上高く評価されます。



カキランの咲く南雲原の湿原

前号の写真の説明で「野中」とあるのは「赤倉」の誤りでした。

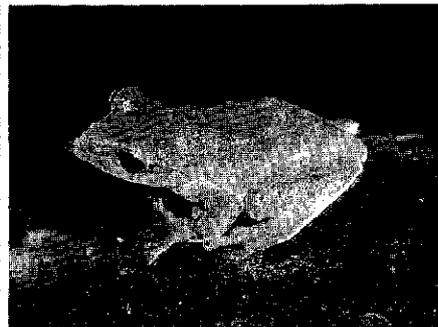
## 今月の表紙

だれもいない水沢中学校のグラウンドです。

7月31日(日)の早朝、市制施行40周年記念事業の一つとして、「NHK夏期巡回ラジオ体操会」がここを会場に開かれます。

当日はNHKラジオ第一放送で全国に向けて実況放送されます。5,000人以上の市民の皆さんから参加していただき、元気な十日町市民の声を全国へ向けて発信しましょう。

31日は午前5時50分に整列完了ですので、早めにお集りください。当日の交通規制や駐車場案内図などは、「7月25日号市報お知らせ版」といっしょにお配りするチラシをご覧ください。■問い合わせ 総合体育館(☎57-4377)へ。



モリアオガエル

山間部の池や沼の周りを覆っている木の枝葉の先に、握りこぶしより大きめの白い泡の塊を見かけることはありませんか。モリアオガエル(写真)の卵です。モリアオガエルの体長は5~9cmです。背中は緑色で腹は灰白色ですが、背中の色は淡緑色から暗緑色に変化します。吸盤が大きくて水かきが発達していないので、泳ぎが苦手です。木の上に産卵するのはこのためでしょうか。

カエルはふつう、ゼリー状のものに包まれた卵を水中に産みます。しかし、モリアオガエルは木の枝葉の先に卵を産みます。5~6月に産卵します。卵は1~2週間後に泡の中でオタマジャクシになり、水中に落ちて成長します。しかし、池の中では、イモリなどの外敵が口を開けて待っていることもあります。

## 市の動き

(6月末日現在)

■人	□	45,673人 (前月比 - 3)
	男	22,510人 ( // -15)
	女	23,163人 ( // +12)
■世帯数		12,709 (前月比 + 1)



## 編集後記

□今月は大好き十日町会を特集しました。この10日号は市外会員の皆さんに送られています。  
市外会員の皆さん、7月31日の日曜日は、ちよつと早起きしてみませんか。十日町市民の元気な声が、NHKラジオ第一放送の電波に乗って、茶の間へ届きますよ。  
□6月10日号でお知らせしました「市民と語る日」が、6月30日の飛渡地区を皮切りに始まりました。市長が、市民の皆さんとひざを交えて、話し合います。どうぞお気軽にご参加ください。まちづくりの提案等は、市報で紹介させていただきます。  
□時々約7kmの道のりを歩いて帰宅しています。そのせいか、「やせたね」とよく言われます。でも、まだ肥満度は+。せめて+1.0になれたらいいなあと思っています。